

Title	第81巻第1-4号総目次：昭和63年度
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1989
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.81, No.4 (1989. 1) ,p.1- 2
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19890101-0194">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19890101-0194</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌 第81巻第1～4号 総目次 (昭和63年度)

論 説

	号	頁	通頁
貨幣経済における一時的均衡……………福岡 正夫	1	1	1
レスタージャーパーピュリタニズム (I)……………中村 勝己	1	18	18
“1949年秋～朝鮮戦争”と“合理化投資”(下)……………井村喜代子	1	56	56
ポーランド王国の経済的發展をめぐる「東方市場」論争史序説(3)……………神代 光朗	1	80	80
名誉革命体制評価をめぐるヒュームとウォーレス (I)……………坂本 達哉	1	105	105
貨幣経済における一時的均衡：補完的分析……………福岡 正夫	2	1	145
河上 肇の思想遍歴——『社会主義評論』と「無我死」の頃： 「社会主義者」と「志士仁人」の間——……………飯田 鼎	2	14	158
次善最適点における経済厚生の変化の評価について……………川又 邦雄	2	28	172
資本移動と国際調整……………大山 道広	2	43	187
名誉革命体制評価をめぐるヒュームとウォーレス(II)……………坂本 達哉	2	60	204
外国人強制労働への道 ——「電撃戦」構想下のドイツにおける労働力動員——……………矢野 久	2	84	228
18世紀東部スイスの市場制度 ——アッペンツェル外ローデンの農村市場について——……………岩井 隆夫	2	110	254
Ferdinando Galiani の稀少性価値理論の歴史的位置について……………川俣 雅弘	2	137	281
労働手段の発展段階に関する一考察……………渋井 康弘	2	156	300
貨幣の中立性……………福岡 正夫	3	1	361
ベトナム戦争と高度成長の再現・破綻(上)……………井村喜代子	3	17	377
共謀度と寡占均衡……………川又 邦雄 下村 研一	3	46	406
タフ・ヴェイル判決とイギリス鉄道労働運動 (II)……………松村 高夫	3	59	419
マルクスのアジア社会論——簡単な整合的理解の試み——……………寺出 道雄	3	81	441
利潤率均等化と古典派の競争概念について……………細田 衛士	3	100	460
離散的選択の理論による家計労働供給モデルの解析と実証……………松野 一彦	3	116	476
規模の経済性と構造変化(一)……………尾崎 巖 池田 明由	4	1	541
ベトナム戦争と高度成長の再現・破綻(下)……………井村喜代子	4	22	562
アメリカにおける森林保護前史 ——ニューイングランドを中心に——……………岡田 泰男	4	48	588
参入と寡占均衡……………川又 邦雄 下村 研一	4	72	612
マクロ動学モデルにおける静態的期待と完全予見……………大山 道広	4	84	624
ウッパータール(ウンター・バルメン)における 地域信条と社会構成(1816年)……………村山 聡	4	89	629
税制の観点からみた公共財経済における誘因問題 ——単純な税制の場合——……………池田 高信	4	110	650
メンガー『国民経済学原理』の哲学的基礎……………武藤 功	4	121	661
イギリス奴隷貿易廃止運動の史的分析(1787—1788年)……………市橋 秀夫	4	142	682

研究ノート

「経済表」の悲劇——渡辺輝雄博士の「書評」に質す……………小池 基之	1	131	131
------------------------------------	---	-----	-----

地方公共財配分の実証分析——その評価と展望(Ⅲ)・需要サイドから供給サイドの分析へ——	長峰 純	2	177	321
イギリス奴隷貿易研究の諸論点——産業革命期における経済的側面を中心として——	市橋 秀夫	2	198	342
小農家族経済論とチャヤノフ理論：課題と展望（上）	友部 謙一	3	145	505
占有の原理と配置相の縮小	高橋潤二郎	4	164	704
小農家族経済論とチャヤノフ理論：課題と展望（下）	友部 謙一	4	175	715

## 書 評

置塩信雄著『マルクス経済学Ⅱ 資本蓄積の理論』	寺出 道雄	1	139	139
黒川俊雄編著『地域産業構造の変貌と労働市場の再編——新産業都市いわきの研究——』	加藤 佑治	2	213	357
二村一夫著『足尾暴動の史的分析——鉛山労働者の社会史——』	松村 高夫	3	170	530
藤田幸一郎著『都市と市民社会——近代ドイツ都市史——』	矢野 久	3	175	535
置塩信雄・鶴田満彦・米田康彦著『経済学』	伊藤 幹夫	4	184	724
渡辺尚著『ラインの産業革命——原経済圏の成立過程——』	村山 聡	4	189	729